



写真・文 タカヤナギユタカ

写真左/色絵幾何学文 蓋碗8,000円 写真右/色絵幾何学文 間香杯 2,800円 各税込み
茶房古九谷 石川県加賀市大聖寺地方町1-10-13 石川県九谷焼美術館2階 TEL.0761-72-6366 営/9:30~17:30 休/月曜

あちこちでお土産品として売られて
いるプリントされた古九谷風や吉田屋
風の器や、いかにも外国人が好みそう
な絢爛豪華な彩色金欄手の九谷焼はど
うも苦手だ。きつとそれは今の自分の
ライフスタイルのせいなのだろう。狭い
家にモノが溢れ、家具も食器も何もか
もが和洋折衷。そういう部屋の食卓に、
そういった九谷焼は似合わないのだ。
僕のような九谷焼の門外漢が思うに、
その辺りに今日のいわゆる産業九谷の
難しさがあるのだろう。

現在活躍する九谷焼の作家さんたち
が作り出す、個性あふれる器の中にも
欲しいものがたくさんあるが、それも
財布の中身との兼ね合いもあって、そ
うそういくつも買えるものではない。
でも、大聖寺の九谷焼美術館のミ
ュージアムグッズとして美術館の2階に
ある茶房古九谷で販売されている色絵
幾何学文の器は、美術館所蔵の古九谷
「色絵幾何学文様皿」の文様を現代風に
アレンジしたもので、伝統的な文様と
色を使いながらもモダンでシンプル。
見ても使っても飽きることがない。し
かも一点一点が作家さんの手作りなの
に、値段はとてもしリーズナブル。
写真右の細身の小さな器は、間香杯
と言う中国茶の香りを楽しむ杯。理屈
は良くわからないが普通に喝茶を飲む
時より、お茶で温められ、濡れた間香杯
で香ると何倍も良い香りがする。中国
茶だけでなく日本茶でも良いし、これ
で日本酒を飲むのも悪くない。左の蓋
碗とは蓋のついた茶碗のこと。茶葉を
そのまま入れ、お湯を注いで蓋を少し
ずらして飲む。急須が要らないので楽
だし、蓋は間香杯同様、香りを楽しむこ
とができる。もちろん普通の碗として
も使えるし、セットになっている受け
皿はおつまみ入れなどにも使えて便利
だ。

九谷焼美術館の ミュージアムグッズ、 色絵幾何学文の器



表紙・裏表紙写真:タカヤナギユタカ
撮影:無限庵(加賀市山中温泉)



秋の加佐の岬(加賀市橋立)

加賀日和 vol.7

CONTENTS

- P32 加賀日和なお店紹介
- P30 つくる・人 谷口龍人・天平(たにてる工芸) 山中温泉
- P28 日本酒。その一滴に出会うまで
- P26 料理日和 「真鯛と加賀ブロッコリーのパイ包み焼き
くはまぐりのクラムチャウダー」 片山津温泉 ラ・ヴィーブ
- P24 立ち寄り湯手形
- P22 温泉に入ろう 加賀三谷温泉 特月荘
- P20 南加賀「喰いもん放浪記」 SWING Cocktail bar & cafe 山代温泉
- P08 女将と歩く秋の山中温泉
- P06 まちのお店屋さん 加賀市大聖寺 珈琲館 樹林
- P04 エッセイ「愛しの南加賀」 堀名穂子さん
- P03 これが欲しい! 九谷焼美術館のミュージアムグッズ、色絵幾何学文の器